

- 問1 大化の改新から平安京遷都までの約150年間における社会の動きについて述べた文として、正しいものはどれか。 (2019年 香川県公立入試 類似)
1. 蘇我氏が大きな権力を持ち、政治の主導権を握り続けた。

2. 律令の制定や東大寺の大仏建立など、天皇を中心とした国づくりが進められた。

3. 聖徳太子が摂政となり、十七条の憲法を定めて役人の心得を示した。

4. 小野妹子が遣隋使として中国に渡り、大陸の進んだ制度を積極的に取り入れた。
- 問2 請求権に含まれる具体的な権利のうち、刑事裁判で抑留や拘束を受けた被告人が、最終的に無罪判決を受けた場合に、国に対して金銭による補償を求めることができる権利を何といいますか。 (2017年 香川県公立入試 類似)
1. 国家賠償請求権

2. 刑事補償請求権

3. 裁判を受ける権利

4. 団体交渉権
- 問3 九州地方の工業統計において、福岡県と大分県の製造品出荷額等が他県と比較して特に高い水準にある理由について、その産業背景を説明したものとして最も適切な記述はどれですか。 (2018年 香川県公立入試 類似)
1. 両県ともに、内陸部の空港周辺にシリコンアイランドと呼ばれるほどの集積回路 (IC) 生産工場のみを集中させ、重化学工業からの転換を完全に終えたため。

2. 福岡県では石炭産業が現在も出荷額の柱となっており、大分県では地熱エネルギーを利用した食品加工業が県の出荷額の8割以上を占めているため。

3. 福岡県では北九州工業地域を中心に鉄鋼や自動車などの重化学工業が集積し、大分県では新産業都市の指定を経て鉄鋼・石油化学コンビナートが形成されたため。

4. 九州地方は全体として食料品工業の割合が極めて高く、特に福岡県と大分県においては出荷額のほとんどが農産物の加工品によって構成されているため。
- 問4 明治維新以降、政府は近代化のために様々な改革を行いました。新橋・横浜間の鉄道開通 (1872年)、学制の公布 (1872年)、徴兵令の公布 (1873年) といった明治初期の出来事よりも後の時期に、国会開設の準備の一環として行われた出来事はどれですか。 (2020年 香川県公立入試 類似)
1. 版籍奉還

2. 五箇条の御誓文

3. 内閣制度の創設

4. 廃藩置県
- 問5 ロシアの首都であるモスクワの雨温図に見られる気候的特徴について、その内容を正しく説明しているものはどれですか。 (2022年 香川県公立入試 類似)
1. 一年中気温が高く、毎月多くの降水があるため、気温の年較差がほとんど見られない。

2. 夏と冬の気温差が非常に大きく、冬は零下10度近くまで冷え込み、年間を通して一定の降水がある。

3. 夏は高温で乾燥し、冬に集中して雨が降るため、年間を通じた降水量の変化が激しい。

4. 最も暖かい月の平均気温でも10度未満であり、一年を通して地面が凍結している。
- 問6 1918年に起こった米騒動の結果、当時の内閣は混乱を收拾できずに総辞職しました。この後に成立した、日本で初めての「本格的な政党内閣」の首相は誰か。 (2016年 香川県公立入試 類似)
1. 板垣退助

2. 加藤高明

3. 原敬

4. 犬養毅
- 問7 弥生時代の社会状況を示す事例として、香川県にある紫雲山遺跡のように、瀬戸内海を一望できる高い山の上に作られた「高地性集落」があります。卑弥呼が邪馬台国を治めていた時期を含め、このような特殊な場所に集落が作られた理由として、当時の社会背景を説明したものを選びなさい。 (2021年 香川県公立入試 類似)
1. 白村江の戦いで敗れた後、唐や新羅の侵攻に備えて防衛拠点としての城を築いたため。

2. 大陸から伝来した仏教を修行するための山岳寺院を建てる必要があったため。

3. 遣隋使や遣唐使として派遣される人々を、高い場所から見送る儀式を行うため。

4. 稲作が普及する中で、土地や水をめぐる集落間の争いが激化し、防衛や監視に有利だったため。
- 問8 日本の国会が持つ権限のうち、衆議院と参議院の各議院が、国政に関する調査を行い、必要に応じて証人の出頭を求める「証人喚問」や記録の提出を要求できる権限を何といいますか。 (2022年 香川県公立入試 類似)
1. 憲法改正の発議権

2. 内閣総理大臣の指名権

3. 国政調査権

4. 法律案の議決権
- 問9 第二次世界大戦後、連合国軍最高司令官総司令部 (GHQ) の指令に基づき行われた戦後の民主化政策の一つについて。政府が地主から農地を強制的に買い上げ、それを実際に耕作していた小作人に安く売り渡すことで、多くの自作農を創設した改革を何といいますか。 (2017年 香川県公立入試 類似)
1. 国家総動員法

2. 農地改革

3. 地租改正

4. 殖産興業
- 問10 2014年に税率が変更された消費税の性質や、その際に行われた措置について述べた文として適切なものはどれですか。 (2017年 香川県公立入試 類似)
1. 2014年の引き上げは、主に道路や橋などの公共事業を増やす財源を確保するために行われた。

2. 消費税は、所得の低い人の税負担が相対的に軽くなる累進課税の仕組みを持つ。

3. 消費税の税収は、すべて地方公共団体が自由に使える「地方交付税」として配分される。

4. 消費税は、税金を納める義務がある者と実際に負担する者が異なる間接税である。
- 問11 不況期に物価が下落するメカニズムについて、その背景となる消費者の行動や市場の状況を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 香川県公立入試 類似)
1. 好景気により所得が増え、需要が供給を大幅に上回るため。

2. 将来への不安から買い控えが起き、供給が需要を上回るため。

3. 政府が通貨の供給量を増やし、通貨の価値が相対的に下がるため。

4. 原材料の輸入価格が高騰し、企業の生産コストが増大するため。
- 問12 19世紀半ば、清がイギリスに敗北したアヘン戦争の結果を受け、江戸幕府は対外政策を変更しました。このとき、海岸に近づく外国船を無差別に攻撃することをやめ、燃料や飲料水を与えることを認めた法令の名称として正しいものはどれですか。 (2021年 香川県公立入試 類似)
1. 日米和親条約

2. 薪水給与令

3. 武家諸法度

4. 異国船打払令
- 問13 所得税のように所得が高いほど高い税率が課される仕組みとは異なり、消費税は全ての消費者が商品やサービスの購入時に一律の税率を負担します。その結果、所得が低い人ほど、所得に占める消費税の負担割合が相対的に大きくなっていく性質を何と呼びますか。 (2020年 香川県公立入試 類似)
1. 累進性

2. 逆進性

3. 垂直的公平性

4. 安定性
- 問14 室町幕府において、足利氏の一門である細川氏・斯波氏・畠山氏の三家から交代で選ばれ、将軍を補佐して政務を統括した最高の役職は何ですか。 (2024年 香川県公立入試 類似)
1. 太政大臣

2. 管領

3. 執権

4. 老中

答え合わせ・解説

問1	答え 2 律令の制定や東大寺の大仏建立など、天皇を中心とした国づくりが進められた。	大化の改新で蘇我氏が倒された後、日本は本格的な法治国家を目指して701年に大宝律令を制定しました。また、752年には聖武天皇の発願により東大寺の大仏が完成するなど、仏教の力を借りて国を安定させようとする天皇中心の政治が展開されました。聖徳太子の活動や遣隋使、蘇我氏の全盛期はいずれも大化の改新以前のことです。
問2	答え 2 刑事補償請求権	刑事補償請求権は、国家の誤った権力行使によって身柄を拘束され、精神的・肉体的苦痛を受けた人に対し、無罪が確定した後に国がその損害を補う制度です。一方、国家賠償請求権は公務員の不法行為によって損害を受けた場合に請求するものであり、混同しないよう注意が必要です。また、団体交渉権は労働基本権（社会権）の一つであり、請求権とは性質が異なります。
問3	答え 3 福岡県では北九州工業地域を中心に鉄鋼や自動車などの重化学工業が集積し、大分県では新産業都市の指定を経て鉄鋼・石油化学コンビナートが形成されたため。	福岡県は、1901年の官営八幡製鉄所の操業開始以来、北九州工業地域において鉄鋼、化学、そして現代では自動車産業などの重化学工業が発展してきました。大分県は1960年代に新産業都市の指定を受け、大分臨海工業地帯に鉄鋼や石油化学の巨大なコンビナートが建設されたことで、九州内でも高い製造品出荷額を誇るようになりました。これら臨海部の重化学工業の存在が、両県の高い出荷額を支える大きな要因となっています。
問4	答え 3 内閣制度の創設	学制や徴兵令、鉄道の開通などは1870年代の「文明開化」や「富国強兵」を目指した初期の改革です。これに対し、内閣制度の創設は1885年（明治18年）の出来事です。1881年に出された「国会開設の勅諭」に基づき、1890年の国会開設や憲法制定に備えて統治機構を近代化させる目的で実施されました。
問5	答え 2 夏と冬の気温差が非常に大きく、冬は零下10度近くまで冷え込み、年間を通して一定の降水がある。	モスクワが属する亜寒帯（冷帯）は、大陸内部に位置することが多いため、海の影響を受けにくく、夏と冬の気温差（年較差）が大きくなります。雨温図上では、気温を示す折れ線グラフが急な山型を描き、降水量を示す棒グラフは極端な乾燥期がなく並んでいるのが特徴です。
問6	答え 3 原敬	米騒動が全国規模に拡大し、政府が軍隊を投入して鎮圧する事態となったため、寺内正毅内閣は責任を取って総辞職しました。その後、立憲政友会の総裁であった原敬が、陸軍・海軍・外務大臣以外のほとんどの大臣を衆議院に議席を持つ政党员で構成する内閣を組織しました。これは民衆の期待を背景に成立したため、「平民宰相」として歓迎されました。
問7	答え 4 稲作が普及する中で、土地や水をめぐる集落間の争いが激化し、防衛や監視に有利だったため。	弥生時代は稲作による余剰生産物が生じたことで、富の蓄積や階級の差が生まれ、各地で土地や水をめぐる争いが起こるようになりました。瀬戸内海沿岸の山頂付近にある紫雲山遺跡のような高地性集落は、敵の動きをいち早く察知し、集落を守るための軍事的な拠点としての役割を担っていました。中国の歴史書に記された「倭国大乱」も、こうした激しい社会状況を裏付けています。
問8	答え 3 国政調査権	日本国憲法第62条に規定されており、衆議院と参議院のそれぞれが独立して行使できる権限です。国会が「国権の最高機関」として行政を監視したり、新しい法律を作るための資料を集めたりすることを目的としています。重要な社会問題や行政の不正が疑われる際に、関係者を証人として呼ぶ「証人喚問」などが行われます。
問9	答え 2 農地改革	戦前の日本の農村では、広大な土地を持つ地主が小作人に土地を貸し、収穫物の半分近くを小作料として徴収する「寄生地主制」が広がっていました。GHQは、この仕組みが貧困を生み、軍国主義の基盤になったと考えたため、地主の支配を解体して自作農を増やすための「農地改革」を命じました。
問10	答え 4 消費税は、税金を納める義務がある者と実際に負担する者が異なる間接税である。	消費税は、商品の購入者が税を負担し、事業者がそれをまとめて国に納める「間接税」です。2014年の5%から8%への引き上げは社会保障制度を支える財源確保が目的であり、所得が高いほど税率が上がる累進課税は所得税などで採用されている仕組みです。また、消費税には所得の低い人ほど収入に対する税負担率が高くなる「逆進性」という課題があることも重要です。
問11	答え 2 将来への不安から買い控えが起き、供給が需要を上回るため。	景気が悪化すると、企業活動が停滞して賃金下がったり失業者が増えたりします。これにより消費者は支出を切り詰める「買い控え」を行うようになります。市場において需要量（買いたい量）が供給量（売りたい量）を下回る状態、つまり供給過剰の状態になると、価格競争によって物価が押し下げられます。この物価下落がさらに企業の収益を悪化させ、景気後退を加速させる悪循環をデフレ・スパイラルと呼びます。
問12	答え 2 薪水給与令	アヘン戦争でイギリスが勝利したニューースは、幕府に強い危機感を与えました。それまでの「異国船打払令」は、見慣れない外国船を見つければ次第砲撃するという非常に攻撃的なものでしたが、不必要な武力衝突を避けるために1842年に「薪水給与令」が出されました。これにより、漂着した船に薪（燃料）や水、食料を提供して立ち去らせるという柔軟な対応に切り替えられました。
問13	答え 2 逆進性	所得の多い少ないに関わらず一律の税率を課すと、所得のうち消費に回る割合が高い低所得者ほど、税の負担感が重くなります。この性質を逆進性と呼びます。これに対し、所得が高くなるにつれて段階的に高い税率を適用する仕組みは累進課税（累進性）と呼ばれ、所得税などに採用されています。
問14	答え 2 管領	室町幕府の政治組織において、将軍に次ぐ最高職です。有力な守護大名である細川氏、斯波氏、畠山氏の三家（三管領）が交代で就任し、将軍を助けて幕政全般を指揮しました。鎌倉幕府における執権に相当する役割を担いました。